

砧小学校・砧幼稚園改築 基本構想見直し説明会

議事要旨

開催日時	1回目 2回目	令和7年3月7日（金）17時～18時 令和7年3月9日（日）14時～15時
開催場所	砧小学校 体育館	
次第	1.挨拶 2.出席者紹介 3.基本構想見直し概要報告 ・基本構想見直し策定までの経緯について ・基本方針について ・計基本構想見直しのポイントについて ・平面ゾーニング図と計画の特色について ・建替えステップについて ・基本設計で考慮すべき基本事項について ・児童ワークショップの報告 ・今後のスケジュール（予定） 4.質疑応答	
配布資料	砧小学校・砧幼稚園改築基本構想見直し説明会	
参加者数	1回目：19名 2回目：14名	

【質疑応答】

質問1 工事期間には校庭面積が現状に比べ小さくなるが、区で貸出している場所や代替地確保にあたってのサポートはあるか。

→授業等についての代替利用先の確保が課題と捉え、仮校庭を極力大きく確保できるよう今後検討を進める。仮校庭は既存の校庭より面積が小さくなるが、活用していただきたい。（事務局）

質問2 工事期間に建設等について質疑がある場合の問い合わせはどこか。

→設計・施工期間中随時説明会を設けるとともに、工事日程や施工時の連絡先については、現場事務所付近にて掲示する予定。（事務局）

質問3 建設時の目隠し等による日照への影響、工事車両の騒音などを懸念している。今後の施工計画を詳細に教えてほしい。

→施工業者・施工方法の決定後、ご説明の機会を設ける予定。(事務局)

質問4 工事期間中、現在行われている朝ラン（ランランラン）は今後も継続していくのか。

→極力継続したいと考えている。運動スペースについては可能な限り自校でスペースを確保することを目指し、必要な場合は近隣の学校に相談することもある。(学校)

質問5 建替え時の仮校庭についてもイベントや活動などで利用することは可能か。

→利用できるよう検討していく。(事務局)

質問6 工事車両の通行時間帯と工事の時間帯を教えてください。

→工事車両の進入・退出はスクールゾーンの指定時間を避ける等、児童の登下校に配慮する。詳細については工事の説明会にてお知らせする。(事務局)

質問7 解体工事において、アスベストの飛散などを懸念しているが、対策などはあるか。

→アスベスト含有調査を行い、含有されていた場合は、法に則った方法で撤去したうえで解体工事を行う。(事務局)

質問8 工事期間に校庭等と工事ヤードは区切られるか。

→学校運営の安全性を確保するため、工事範囲とそれ以外でフェンス等により区切る想定。(事務局)

質問9 仮設校舎のデメリットを教えてください。

→本校舎に比べ、建設スペースが限られており、教室やその他諸室においても縮小したスペースとなる可能性がある。また本校舎とは構造が異なるため、振動や音の伝搬について本校舎よりも大きくなる可能性は高い。(事務局)

質問10 既存校舎の解体・新校舎の建設騒音・振動が仮設校舎での授業への影響を懸念している。

→解体・新築工事の影響は少なからずあるが、これまで多くの学校で同敷地内での工事をしながら仮設校舎を利用してきた事例がある。音や振動に配慮が必要な授業やイベントがある場合は施工業者と協議し調整するなどの対応も考えている。今後施工業者が確定し次第、協議していく。(事務局)

質問 1 1 仮設校舎利用時の授業中の工事による騒音について懸念している。具体的な対応はあるか。

→音の発生する部分に防音パネルを使用するなどの対策を検討する。(事務局)

質問 1 2 小学校・中学校と連続して仮設校舎利用になることを懸念しており、砧中学校の建設スケジュールを教えてほしい。

→砧中学校については令和 7 年度に整備方針の策定に着手することとしている。具体的なことは計画の進捗にあわせてお伝えする。(事務局)

質問 1 3 仮設校舎のイメージを教えてほしい。

→他校舎では事前に仮設校舎のイメージ写真や過去の事例等を区ホームページに掲載しているので、本計画でも同様に情報を提供する。(事務局)

質問 1 4 既存校舎にある 100 周年を記念した和室（百年庵）のようなスペースは新校舎でも確保されるか。

→地域利用時に使用できる同等のスペースを計画する予定。(事務局)

質問 1 5 今後断面計画や立体のイメージパース等の情報は開示されるか。

→令和 7 年度の基本設計中間説明会では提示する予定。(事務局)

質問 1 6 本計画ではプールのない計画としているが、他校との共同利用はどのように考えているか。

→世田谷区のホームページにて、「区立学校のプール施設整備と水泳授業等のあり方について」を掲載している。プール拠点校に簡易温水プールを整備し、周辺校と共同で利用する計画を検討している。砧小学校は砧中学校に整備する簡易温水プールを利用する予定。(事務局)

質問 1 7 本計画を自分事として関心を持ってもらうことが、砧小学校に誇りを感じることに繋がると考えている。SNS を利用した情報発信など、地域住民が関心を持つきっかけになるような工夫は何か想定しているか。

→誰もが利用できる施設として積極的に地域利用をすすめる方針である。また地域住民の皆様に関心を持っていただけるよう様々な方法で周知を図っていきたいと考えている。(事務局)

質問 1 8 地域開放の検討とともに、セキュリティにも配慮してほしい。

→配慮し検討する。(事務局)

質問１９ 校庭北側に菜園が計画されており、北側隣地への砂埃等を懸念している。

→北側の住宅地とは高低差があり、敷地の高さを下げないため、フェンスを設置する予定。フェンスに防砂ネットを設けるなど、具体的な対策は今後検討する。（事務局）

質問２０ 敷地西側道路に面した石積み擁壁は残置するか。

→歩道状空地の確保、また既存擁壁の構造的な安全性に課題があるため、当該擁壁は撤去し、意匠を継承した新規の擁壁を築造する計画を想定。（事務局）

質問２１ 敷地北西側隣地のケヤキの下部擁壁にクラックが発生しているが、安全面での対応はあるか。

→安全性を確保するため、今後隣地住民との協議を進める。（事務局）

質問２２ これまで設計・施工業者選定プロポーザルにおいて２度不調があったとのことだが、今後は問題なく計画が進むか。

→従来の計画が仮設校舎を抑制する計画としていたが、その分工事が複雑化し工期が長くなることが、不調の原因の一つと分析した。基本構想の見直しにより、従来の計画に比べコンパクトな計画とするとともに、仮設校舎に一度すべての学校機能を移すことで工期短縮を図り、確実に事業を前進させたいと考えている。（事務局）

以上